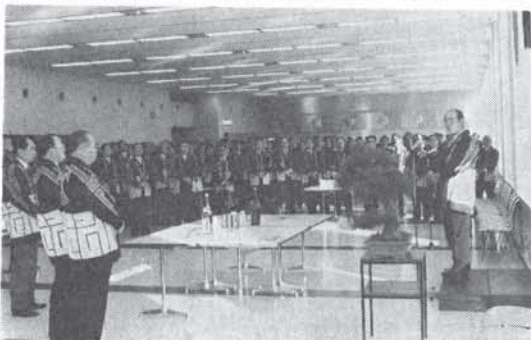


健闘を誓った「新年祝賀の式典」

●社長室

毎年の行事の事始めである新年祝賀の式典が、今年も1月4日午前10時から、本社3階に在京役員並びに本店勤務職員1000名余が参集して、盛大に行われました。

当日は富士山も見える快晴に恵まれ、日頃と打って違ってしとやかな女性の日本髪や和服姿に「初夢」かといわが眼を疑ったハッピー姿の管理職も多かったようです。



挨拶される宮武副社長

社歌斉唱に続き、社長の年頭の訓示を拝聴し、羊年にちなんで、全社員が一致団結し、安田火災を大きな良い会社にすべく、決意を新たにしました。

宮武副社長の説示に続いて、高橋専務の音頭で全員杯をあげ、新しい年の健闘を誓い合いました。

RIMS 会長キップ氏の講演会を開催

●安田火災記念財団／安全技術部

師走に入っただけの12月4日(月)、本社ビル2階大会議室において、RIMS (Risk & Insurance Management Society) の会長キップ氏とコミュニケーション部長のリタ女史による講演会——テーマは「国際環境におけるプロダクトライアビリティー問題とリスクマネジメントの役割」——が開催されました。

この講演会は、韓国国際危険管理機構が主催し、日本リスクマネジメント学会が協賛、安田火災記念財団がこれを後援するという形で開催されたもので、当社本店営業各部の重要得意先、代理店など200余名が会場を埋めました。



熱演するキップ氏

当日午後5時から、本社ビル43階で、安田火災と国際危険管理機構の共催によるレセプションが開かれ、キップ氏、リタ女史と親しく歓談しました。キップ氏、リタ女史とも、防災展示室の設備の充実ぶりや当社ビルの防災性の高さを目で見るとともに、こうした講演会の開催を安田火災で引き受けたことに対し、深い感銘を受けた様子で、今後、当社との友好関係を深めていきたいと述べておられました。

夜間営業を開始した43階食堂

●人事部

去る11月21日より、ゴージャスな雰囲気の本社43階役員食堂の夜間営業が開始され、職員およびその家族が利用できるようになりました。

家族会食、歓送迎会、新忘年会、誕生会、テーブルマナーなどの各種催し物、懇親会に本社はもとより支店の方もお立寄りの節はお気軽にご利用ください。

利用方法：すべて利用日前日までの予約制。

申込先 キヤフトフードサービスKK

☎ 03-349-4075

営業時間：午後5時から午後8時30分まで。

メニュー：

洋食 Aコース 1,500円・Bコース 2,500円・
ステーキディナー 5,000円

和食 松 2,000円・竹 3,000円・お子様ランチ 800円

ソフトボール大会開催

●本店自動車保険サービスセンター部

去る11月18日(土)、快晴の中、青梅橋総合グラウンドにおいて、本店自動車保険SC部の各課対抗(5課)ソフトボール大会が開催されました。

本店自動車保険SC部全体でのソフトボール大会は今回が初めてとあって、各課とも男女屈強の精鋭を集めての接戦となりました。

西田部長の始球式でプレーボール。各課課長自らの陣頭指揮による白熱戦が展開されました。ファインプレー、珍プレーの続出する中、ご老人(?)と女性の活躍が特に目立ちました。

逆転劇も相次ぐ中、優勝戦へ躍り出てきたのは本店第一課と本店第二課。応援団も登場する熱のこもった一戦でしたが、15対12のスコアで今年度は本店第二課がV1を達成しました。



トロフィー片手にご気げんな松本次長(兼本二課長)

査定担当女子職員研修会開催

●火災新種保険サービスセンター部

さる11月20、21日の両日、昭和53年度火新査定担当女子職員研修が開催されました。

今回の研修は、事務管理部新種保険課の協力を得て完成した、傷害共同保険金請求書の機械化にともなう事務処理要領の改訂点の説明を中心に、またQC運動に先駆け、支払報告書の記入ミス撲滅という観点から、事務本部を会場として行われました。



ミス撲滅を誓いました

査定女子職員待望の、この傷害共同保険金請求書の機械化には、各方面から事務の合理化に大きな期待が寄せられております。また、支払報告書記入ミスの撲滅は、とびぐち賞（業務効率化部門）の対象となっており、受講者はそれぞれの支店の面目をかけて、ミス率コンテストの上位入賞を胸に秘めたホットな研修となりました。

査定担当女子職員にとっては、日頃頻繁に電話では接触しながらも比較的馴染みが薄く、事務本部を初めて見る女子職員がほとんどでした。でも、自分たちの作成した、支払報告書がどのように処理されて行くのか、作成ミスがどんな影響を及ぼすのかを目の当りに見学し、また、火災新種保険課との活発な意見交換を通じて、事務本部をいっそう身近かなものと感じて、ミス撲滅を誓い合いました。

「52年度本科通信講座」優秀者

●人事部

損保講座の「52年度本科通信講座E組」の成績優秀者は次のとおりです。

第4位	仙台・菅二	小林 得信
第5位	熊本・菅一	野坂 敏博
受講者総数（E組）		88名（当社29名）
修了者		80名（当社25名）
成績優秀者		上位8名（当社2名）

● 安田火災記念財団だより ●

社会福祉研究助成を実施

安田火災記念財団では、12月27日12時から本社ビル43



贈呈式での安井副理事長（左）

階で社会福祉研究助成（3件総額200万円）の贈呈式を行った（三好理事長を代行して安井副理事長から贈呈）。この助成は、財団事業の1つである福祉諸科学事業の中の研究助成の一環として行われたもので、研究の成果については追って報告書が財団に提出される。助成対象の研究課題および研究者は次のとおりである。

研究課題	研究者	助成額
精神薄弱児・者施設機能の分析的研究	都社協・精神薄弱者問題研究会 飯田精一氏他4名	70万円
総合的な心身障害者福祉施策を求めて	日本障害者リハビリテーション協会 小池文英氏	70万円
障害者・老人・母子世帯の生活実態と地域ケア、住宅政策の方策に関する研究	社会保障研究所 大本圭野氏	60万円

▶▶表紙のことば◀◀

心配していた雪不足も積雪160cmのニュースにホッと一息。恒例の「池の平スキー講習会」が1月20日から4日間開催されました。2日間降りつづいた雪も、最終日には妙高山も顔を出す上天気。生まれて初めてスキーをはいた人た

ちも“曲げて、伸ばして”と、1日4時間みっちり指導を受け、リフトを使って見事なブルーク・ターンで滑り降りという上達ぶりでした。

われらスキー部員は、朝夕の特別練習でパッチテストも好成績をおさめました。ともあれ、ケガもなく楽しく有意義な講習会でした。

